

令和2年4月9日 教育委員会会議録

- 1 日 時 令和2年4月9日（木） 午後1時30分～午後1時45分
- 2 場 所 市役所8階 教育委員会
- 3 出席委員 荒澤賢雄教育長、無着道子委員、白鳥樹一郎委員、中村篤委員
- 4 欠席委員 熊坂香織委員
- 5 出席者 伊藤尚之教育部長、奥山泰子管理課長、大山敬弘スポーツ保健課長、加藤ゆかり学校教育課長補佐、事務局（管理課職員）

会議次第

- 1 開 会
- 2 議 案
第19号 山形市立小中学校の休校延長等について
- 3 閉 会

会議録

- 1 開 会 教育長

- 2 議 案

教育長…それでは、議案第19号「山形市立小中学校の休校延長等について」事務局から説明をお願いします。

<加藤ゆかり学校教育課長補佐から資料に基づき説明>

教育長…ただ今の説明について、意見・質問等はあるか。

中村委員…ゴールデンウィークまで休校が延長されることになり、4月16日を登校日に設定するということだが、それ以降にも登校日を設ける考えはないか。

報道によると、週1日の登校日を設定している市町村もある。学習・生活の確認のため、定期的な登校日の設定が必要になると思われるがどうか。

加藤ゆかり学校教育課長補佐…委員のご指摘のとおり確認の機会が必要と考えている。学校関係者の感染の可能性もあることから現時点では未定であるが、今後の感染状況を考慮しながら、出来るだけ早期に定期的な状況把握の機会の設定について必要性を含めて検討したい。

無着委員…子どもの居場所の確保は重要であるが、現状では接触の機会を増やさないことが最も大事であると思われる。学童クラブについて、休校により子どもたち

が多くなり「3密」となっている状態であるため、保護者の“学童クラブは安全である”という意識を変えてほしい。当然、低学年の児童を家庭に1人にしておくことは出来ないが、保護者に、家庭で面倒をみる事が出来る場合はそちらを優先していただくような要請をすることは考えていないか。

また、現在の休校期間中に、特別な支援を要する子どもや低学年の子どもについて、家庭で過ごすことが困難であるというような事案はあるか。

教育長…学童クラブについては、市役所の担当部署からも「3密」を防ぎきれない状況である旨の報告がある。委員ご指摘のとおり、可能な保護者は家庭での生活を優先していただくとともに、学童クラブの環境改善のため、学校施設の開放及び使用時の教職員の見守り等について、協力を要請していきたい。

加藤ゆかり学校教育課長補佐…委員が心配されるケースについては、現在、喫緊の事案の報告は無い。特別な支援を必要とする児童が1人で過ごしている事例は2件あったが、家庭と学校が連携して対応している。また、低学年の子どもがいる家庭には学校から連絡を取るなどの対応をしているため、休校措置当初には市教育委員会に相談はあったが、現在は特に無い状況である。

白鳥委員…休校期間が約2週間延長となり、4月16日の登校日が児童生徒の学習・生活に重要になってくる。各学校でも工夫していると思われるが、学習内容の指示など、具体的に市教育委員会から指導することも有効ではないか。

加藤ゆかり学校教育課長補佐…4月16日に向けては、新学期の教科書の配付や、休校中の新たな課題の準備や補充のプリントの作成など、各学校の実態に併せて、既に準備しているところである。市教委からの指導については、校長会において意見を聞いた上で必要に応じて検討したい。

教育長…他に意見、質問等はないか。

なければ議案第19号について、原案のとおり承認してよろしいか。

<各委員より「はい」の声>

教育長…議案第19号「山形市立小中学校の休校延長等について」は原案のとおり承認された。

4 閉 会 教育長